



島根県益田市美都町二川地区。

ここには、(公社)日本犬保存会が認める
「柴犬の祖」とされる石号ゆかりの地があります。

世界が愛する柴犬 そのルーツを守る人たち

🐾 なぜ益田市が「柴犬の聖地」なの？ 🐾

石号とは？

柴犬の血統をたどると、
そのルーツは益田市で生
まれた石州犬「石号」に辿
り着きます。

石号は、5歳まで益田市
美都町二川の猟師・下山信市さんの猟犬として山野を
駆け巡っていました。

昭和初期、純粋な日本犬の血統が失われつつあるこ
とを危惧した中村鶴吉さんが、石州犬探査を行う中で
石号と出会いました。石号は昭和11年に東京へと山出
しされ、その後、日本犬保存会によって純粋な小型日
本犬として登録されました。

現在、石号は柴犬の祖犬として知られ、益田市は「柴
犬の聖地」として注目されています。

??



写真提供：公益社団法人 日本犬保存会

石号記念館

昭和5年生まれ石号
は5歳まで美都町の下
山家で猟犬として飼わ
れていました。令和元
年、石号の誕生日であ
る11月2日に石像とな
って再び美都町に帰っ
てきたこと

を記念し、生家の隣に記念館を併設しました。石号
記念館では血統書の写しをはじめとする当時の貴重
な資料や写真を展示しています。また、石号が駆け
巡った山々を眺めることができ、柴犬のルーツを感
じられる場所となっています。国内外から多くの柴
犬愛好者が訪れており、柴犬の歴史を今に伝える施
設として親しまれています。



コラム

なぜ益田には中世と 柴犬のルーツが残ったのか

益田市には、日本遺産に認定された中世益田氏ゆかりの文化財が数多く残されています。

一方で、柴犬の祖犬として知られる「石号」が生まれ育った地でもあります。

一見すると関係のない歴史と柴犬ですが、その背景には共通する理由があります。

関ヶ原の戦いの後、益田氏は徳川家康から大名として西石見十萬石の誘いを受けながらも、それを断り、毛利氏とともに萩へ移りました。その結果、益田は大規模な城下町として再開発されず、中世の町割りをはじめ歴史や文化が数多く残され、日本遺産へとつながっていきます。

また、益田に鉄道が通じたのは全国的にも遅く、洋犬との交配が比較的少なかったことから、日本犬研究家たちが探していた純粋な日本犬・石号がこの地に残されました。

益田氏が下した一つの決断が、結果として中世の文化を今に伝え、近代化の歩みが緩やかだったことが柴犬のルーツを残しました。この二つの物語が重なっていることこそ、益田ならではの魅力であり、未来へ受け継いでいきたい大切な宝なのではないでしょうか。



寄稿：柴田健治さん（萩・石見空港柴犬の会）

柴犬の聖地を守る人たち

めくもりの里二川の皆さん



平成 30 年に石号の情報提供を受けて以来、地域の魅力として取り上げてきました。

当初より石号グッズの販売、令和元年に石像と記念館の整備、令和 2 年にマスコットキャラクター募集を行い、現在では石号の誕生日を祝う募金を受付け、11月2日に花束を送るイベントを継続しています。

記念館に備えつけの来館者ノートを見ると、市外・県外、さらには国境を越えて海外からも来館されていることが分かります。

これからも、愛犬や思い出とともに石号の生家を訪れた人々が、愛犬とのつながりを深められるよう、地域のみんなで聖地を守り、育てていきます。

萩・石見空港柴犬の会の皆さん

私たちは、毎月第 1 土曜日・第 3 日曜日の朝、ANA725 便で到着されたお客様を地域の柴犬たちとともにお出迎えするイベントを行っています。

最近では、このお出迎えイベントを目的に

萩・石見空港を利用されるお客様が少しずつ増えていることを実感しています。

私たちは柴犬たちのお出迎えを通じて、空港の大切さや地域の魅力を市内外の皆さんに伝え、空港利用の輪がさらに広がるよう、これからも活動を続けていきたいと考えています。



益田市応援キャラクター しばいっぬ



みんなこんにちは！

益田市応援キャラクターのしばいっぬだワン！

僕は「益田市を柴犬と歴史のまちにしたい」という願いから生まれたキャラクターなんだ。夢は、かつて益田のシンボルだった七尾城をよみがえらせて、柴犬たちと一緒に散歩ができる場所にすること！

夢は大きいけれど、まずは木を一本切るところから少しずつ始めているワン。でも、この夢は僕一人の力では絶対に実現できないんだ。みんなの応援や力を少しずつ集めながら、いつか夢を形にしたいと思っているワン！

応援のほどよろしく願いいたしますワン！



[しばいっぬ Instagram アカウント]

@ SHIBA-MASUDA



「益田市にイーロン・マスク氏を呼ぼう」 推進本部設立！！



世界で活躍するイーロン・マスク氏の愛犬が柴犬であることをきっかけに、美都町特産観光協会と美濃商工会が中心となり、「益田市にイーロン・マスク氏を呼ぼう推進本部」が設立されました。

イーロン・マスク氏に益田市へお越しいただくことはもちろん、益田市・美都町の歴史や文化、さらに柴犬の祖「石号」の物語をはじめ、地域の魅力を広く発信し、観光振興や地域の魅力向上などにつなげることを目指しています！

もっと
知りたい方は…



◀めくもりの里二川
ウェブサイト

美都町特産
観光協会 HP ▶

